

学校給食再開における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

C. 服装に関して、F. 介助や訓練に関して

Ver.1(2020.8.8)

新型コロナウイルスは、唾液や鼻汁や痰などの気道分泌物に存在する可能性が高いとされています。食事中には、むせや咳き込み、食物を吹き出すことがある場合、ウイルスを含む飛沫やエアロゾルを発生する可能性があります。ウイルスを持ち込まない、持ち出さない工夫をしましょう。

○配膳時の服装

- ・マニュアル「E. 配膳や再調理に関して」をご参考ください

○給食時の服装（児童生徒）

- ・食べこぼしがある場合など、必要に応じてエプロンなどを着用しましょう
- ・エプロンは清潔なものを使用しましょう

○食事介助時の服装（教職員）

- ・マスクを着用しましょう
- ・唾液や分泌物に多く触れる場合は、使い捨て手袋を使用しましょう
- ・唾液や分泌物への接触が少ない場合は、手指衛生の強化で対応可能です
- ・咳き込みや食物の吹き出しなどが予想される場合は、飛散する飛沫やエアロゾルが目に入らないようにゴーグルやフェイスシールドを使用しましょう
- ・目を覆うものであれば、スキーのゴーグルや眼鏡でも代用可能です
- ・衣類への飛沫の付着防止のために、使い捨てエプロンか洗濯済みの清潔なエプロンを使用しましょう
- ・使い捨てエプロンの代用として、市販のゴミ袋の底に1カ所と側面の2カ所に穴を開けて被ることもできます。
- ・帽子の装着は必須ではありませんが、髪の毛の長い方は束ねるなど食事中に触らないように注意しましょう
- ・食事介助は顔の正面ではなく側方から介助するようにしましょう

○経管栄養、胃瘻の注入の際の服装（教職員）

- ・マスクをしていれば、通常通りの対応で大丈夫です。特別に手袋を使用する必要はありません
- ・ただし、胃の内容物に手が触れる可能性がある場合には、手袋装着が必要と

なります

○気道吸引時の服装（教職員）

- ・マスクを装着し、咳き込みなどで飛沫が多く飛散する場合、上記の目の保護や衣類への飛沫防止対策を行きましょう
- ・顔や頸部の正面ではなく側方から吸引するようにしましょう

【服装の着用順番について】

- ・最初に手洗い、手指消毒を行きましょう
※マニュアル「A. 手洗い、消毒等に関して」をご参考ください
- ・グローブは最後につけましょう

①手指消毒→②エプロン→③ゴーグルなど→④帽子→⑤グローブ

【給食後、服装の脱ぐ順番について】

- ・エプロンやゴーグル、手袋などを外し、手洗いや手指消毒を行きましょう
- ・手洗い時に、エプロンで覆われていない前腕部も洗うようにしましょう
- ・ゴーグルやフェイスシールドは、洗浄・消毒、あるいは使い捨てにしましょう

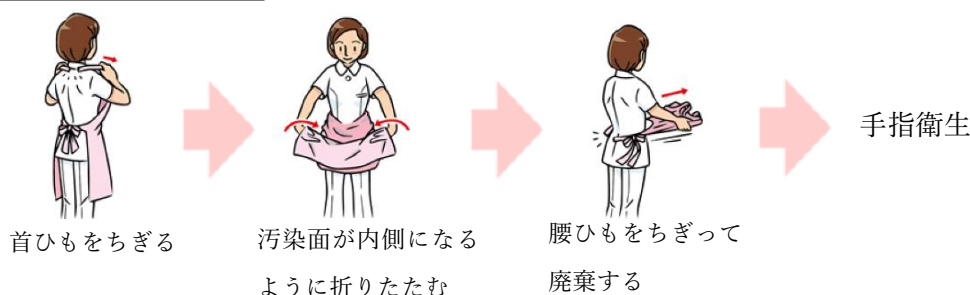
☆食事時のマスクの保管について

マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外し、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたんで清潔なビニールに入れる、あるいは内側を下にして布等の上に置くなどして清潔に保ちます。唾液などで汚れた場合は清潔なものに変えましょう。

手袋の外し方



エプロンの外し方



参考

1. 日環境感染症学会:医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第3版(2020.5.7)
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide3.pdf
2. 東京都教育委員会:新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン【都立学校】学校の「新しい日常」の定着に向けて改訂版(2020.6.19)
https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2020/files/release20200619/guidelines01.pdf
3. 文部科学省:特別支援学校等における新型コロナウイルス感染症対策に関する考え方と取組について(2020.6.19), https://www.mext.go.jp/content/20200619-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf
4. 文部科学省:学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」(2020.6.16)
5. Medical SARAYA~感染対策のススメ~<https://med.saraya.com/kansen/ppe/chakudatsu/apron.html>